保育コーディネーターの仕事

保育コーディネーターとは・・・

特別な配慮が必要な児童や家庭に応じた専門的な支援を行うとともに、関係機関と連携・協働して、適切な時期に適切な支援につなげることができる専門的保育者です。

保育コーディネーターの対応事例を整理しましたので、今後の取組にご活用ください。

<u>※以下、保育コーディネーターをHCと表記しています。</u>

対応事例 01

保護者支援

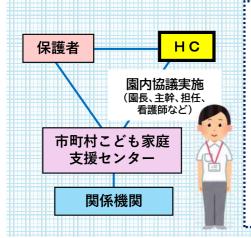
◆保護者面談の実施 すがおこども園(豊後大野市)

すがおこども園では年2回(春と秋)に保護者面談を実施しています。担任が一人で実施することもありますが、HCも同席しています。保育所保育指針に示されている「保護者の気持ちを受け止め、相互の信頼関係を基本に、保護者の自己決定を尊重すること」を踏まえて、面談中は以下の点を心がけるようHCが園内の保育士にレクチャーしています。

- ・メモを取らず、保護者の言葉に真剣に耳を傾ける
- ・保護者の話を遮らず最後まで聴く
- ・保護者の思いに共感し、その自己決定を尊重する

日頃から保護者の方々と密にコミュニケーションを取り、面談や個別相談を通じて信頼関係を築いています。

◆こども家庭支援センターとの連携



HCの業務

保護者の気持ちを受け止め、信頼関係を基本に、保護者支援を行っています。

例:母がHCに「第3子出産間近だが、父が急な入院で、こどもを預けるところがない。」と相談する。

①園内で協議→②母親の了承のもと、市町村こども家庭支援センターと連携し、適切な支援につなぐ。引き続き、HCが保護者の不安や困りを聞き、関係機関と連携しながら、保護者や家庭支援を行う。

【ポイント】

保護者にHCを知ってもらい、日頃から保護者との信頼関係を築くことが大切です。

保護者への周知 ~保護者に保育コーディネーターを知ってもらいましょう~

【取組事例】

- ・保護者説明会、入園式などで、保護者にHCを紹介している。
- 年度はじめの園だよりで、HCを紹介している。
- 毎月発行する園だよりに「保育コーディネーターのひと言コーナー」を設置し、子育ての豆知識を 発信。
- ・豊後大野市では、子育てガイドブックの保育所一覧にHCが在籍している園が一目で分かるような工夫している。

★別添「保育コーディネーターを配置しています」を園内に掲示することにより、保護者への周知にご活用ください。

※保育コーディネーターをHCと表記しています。

対応事例 02

小学校、放課後児童クラブ等との連携

保護者がこどもを安心して小学校に送り出せるように、保育所や認定こども園と小学校が連携しています。また、保護者の了承のもと放課後児童クラブや放課後デイサービス事業所とも連携し、切れ目ない支援につなげている園もあります。

HCは園の窓口になり、小学校や放課後児童クラブ等と連携し、担任と一緒に就学に向けた準備を行っています。

豊後大野市のすがおこども園では、保育参観の際に、放課後等デイサービス事業所を講師にお招きし、保護者へ事業所の紹介や具体的なサービス内容について説明しています。任意参加の講演会ですが、多くの保護者が参加されています。

〈臼杵市の取組〉

	時 期	内 容
	6月頃	幼小連携推進協議会 … 就学前施設の先生が小学校を
		訪問し、第1学年授業参観と情報交流を行う。
	7月頃	夏のスマイル学習会 … 小学校の先生が保育所等を訪問
		し、年長児の活動を中心に見学し、幼小の連携に向けた
		学習会を行う。







夏のスマイル学習会の様子 (臼杵中央こども園)

保育参観日特別講演(豊後大野市すがおこども園)

対応事例 03

児童発達支援事業所等との連携

こざいこども園 (大分市)



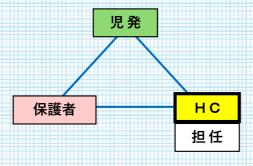
園内でも栄養士、看護師など多職種が関わっていますが、HCは外部の機関との連携・協働という専門的な業務があります。

日頃から、HCは児童発達支援事業所と連携して支援にあたっています。児童発達支援事業所等が実施する担当者会議に、HCと担任が参加し、こどもや家族の希望を踏まえ、児童発達支援事業所等と支援内容を共有するなど連携して支援にあたっています。

HCの業務

- ・関係機関(児童発達支援事業所等)との連絡調整
- ・個別の支援計画の作成(担任またはHC)
- ・担当者会議前に園内で打合せ
- 担当者会議当日の対応
- ・担当者会議後の保育実践の改善や保護者支援 【保護者支援の事例】

就学を見据えて、早めに小学校の見学に行きたいという保護者の希望を尊重し、小学校との調整を行う。



対応事例 04

保育所等訪問支援事業の対応

聖人こども園(別府市)

28 29 30 31

くん よてい

特別な配慮が必要なこどもが、園や学校など集団生活にスムーズに慣れるよう、支援員が園等を訪問してサポートを行います (保育所等訪問支援事業)。

聖人こども園では、多機能型事業所たねまきの支援員が月2回 訪問支援を実施しています。対象児が集団のなかで楽しく生活が できるように、支援員から助言を受け、こども一人ひとりにあっ た保育や支援を行っています。

HCの業務

- ・事業所との連絡調整
- ・支援記録報告書を担任と一緒に作成する。
- 保育所等訪問当日の対応
- ・支援員の助言や今後の取組を園内で共有する。





支援員の助言により園が作成した掲示物

※保育コーディネーターをHCと表記しています。

巡回支援 専門員 HC 保護者 発達障害等に関する知識を有する専門員が、保育所等への巡回支援を実施し、保育所等の職員や保護者に対し、障害の早期発見・早期対応のための助言等の支援を行います(巡回支援専門員派遣事業)。 日杵市では、巡回支援専門員が各園年3回程度巡回しています。 また、臼杵市の巡回支援では、個々のこどもの発達に応じた保育者の関わりについて保育者と一緒に考えることを大切にしています。





うすきこども園での取組の様子

HCの業務

- ・巡回支援専門員との連絡調整
- ・事前準備(資料の作成、保護者への説明など)
- ・巡回支援専門員派遣当日の対応(担任が設定保育を行い、HCは サポートや巡回支援専門員の対応を行う。)
- ・巡回支援専門員の助言を踏まえ、担任と一緒に保育環境の改善を 行う。

対応事例 06

特別支援学校の「専門家チーム相談会」への相談

専門家チーム相談会は、大分県教育委員会が実施し、県内7地区にある特別支援学校で年2回(7~8月、11~12月)開催されています。 医師、学識経験者、臨床心理士、作業療法士、指導主事等が相談を受け、保育環境や保育実践等の工夫・改善の助言を行っています。

HCの業務

- 専門家チーム相談会の申込についてに園内で協議
- 担任に確認しながら、相談票を作成
- ・専門家チーム相談会当日の対応 (HCと担任が参加)
- ・助言を踏まえ、担任と一緒に保育環境や保育実践の工夫や改善を行う。



大分県立新生支援学校 専門家チーム相談会

地域での取り組み

【臼杵市】・保育コーディネーター等連絡会を実施 (市主催・R2年度~)

【中津市】・中津市私立保育協議会において、保育コーディネーター部会を設置(R7年度~)

・HCが自立支援協議会に参加

【日出町】・保育コーディネーター座談会を実施(日出町地域子育て支援センターHUGくみ主催)

【由布市】・5歳児健診でHCが設定保育を実施

【豊後大野市】・キラキラワークショップ(HC、教育委員会、児童発達支援センター等の合同学習会)を 実施 (市主催・年2~3回実施)



【臼杵市】保育コーディネーター等連絡会



【中津市】保育コーディネーター部会



【日出町】保育コーディネーター座談会

保育コーディネーター養成研修 (毎年5月~1月にかけて実施)

幼児教育センターが大分県保育連合会に委託し、**全7回(全体研修4回、ブロック別研修3回)の研修**を実施しており、修了者には認定証を交付しています。

対象者は、県内保育所及び認定こども園に勤務する主任保育士または主任保育士と同等の能力を有するものです。

講義

- 気になる子どもへの対応方法
- ・ひとり親家庭への支援
- 障がい児の支援サービス など

実地研修

- 児童相談所 支援学校
- ・地域子育て支援拠点
- ・児童発達支援センター など



保育コーディネーターフォローアップ研修 (受講者の感想抜粋)

保育コーディネータ一養成研修を修了した保育士等が、少人数でより細かな専門的知識を養う専門的講座

★こどもと家庭支援のソーシャルワーク講座

一番印象に残ったことは<u>ソーシャルワーカーは指導はせず、子ども、保護者と一緒により良い方法を考える</u>ということでした。(中略)これまで私は十分に困りを聴いたそのあとはどうすればいいのかという疑問があったのですが、<u>今回の講義で「傾聴の目指すところは、保護者の自己決定を促す」ということを学びました。</u>

★個別の保育教育にレーダーチャートを活用する講座

保護者支援についての学びが私にとっては大きかったです。 レーダーチャートを保護者と一緒に見ながら今後の発達課題や保育士の意図的な関わりや目的につい て伝える事で育児の気付きや発達課題に向けた関わりの共通認識につながるという実践例を教えてい ただき、自園でも早速取り入れています。

★カウンセリング演習講座

二人組の演習を通して、傾聴の難しさを改めて感じました。<u>自分の意見がいいたくなるという自分の癖にも気づくことができてよかった</u>です。また、最後にみんなで検討した事例では、<u>色々な人の意見を聞くことで、見方もいろいろ変わってくることにも気づくことができました。</u>目の前の事案に対して、尊敬の念をもって対応できる保育者でありたいと思いました。



★発達障がい児への支援講座

聖人こども園さんで**実際に見て学ばせていただくことも多く、とても 勉強になりました**。午後の事例検討では他園の事例で発達や関わりな どについて学ばせていただき、いろいろな気づきや振り返りができま した。**自園の事例にもたくさん意見をいただいて参考になりました。**



□発行/2025年11月 □編集発行/大分県福祉保健部こども未来課(097-506-2716)